22135	栄養カウンセリング論ａ、ｂ Nutritional Counseling		３年次～ 前期 ２単位
担当者	小林　君枝／室谷　直子	履修可能学科	F必
		関 連 資 格	管理（F）
サブタイトル	共に歩む支援者として		
授業内容・ねらい	前半は、栄養カウンセリングを実施する際にその土台となる、心理学領域の基本的知識と技法について学びます。 後半は、管理栄養士が行う「疾病の治療を目的にした栄養指導」や「食教育」を行う際に必要とされる栄養カウンセリングの技術を心理療法の手法を応用して実際の栄養カウンセリンクができるようにします。		
授業計画	1. はじめに 2. カウンセリングの構造 3. カウンセリングの基本的態度 4. カウンセリングの技法(1) 5. カウンセリングの技法(2) 6. 関連する臨床心理学的理論と技法 7. 行動論的アプローチ 8. 栄養カウンセリングの進め方 9. 栄養カウンセリングの学習方法 10. 栄養カウンセリングの実際（初回相談時） 11. 〃（継続相時） 12. 〃（食事療法が進まない時） 13. 症例(1)病態の特徴とのカウンセリング 14. 症例(2)病態の特徴とののカウンセリング 15. 総まとめ		
教科書 参考書	教）小松啓子・大谷貴美子編　『栄養カウンセリング論　第2版』（講談社） その他プリントを配布します。		
評価方法	出席状況、授業態度、レポート提出、筆記試験により評価します。		
事前準備学習 履修条件等			